

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2025-115510
(P2025-115510A)

(43)公開日

令和7年8月7日(2025.8.7)

(51)Int. Cl.

H04W 16/18 (2009.01)
H04W 24/06 (2009.01)

F I

H04W 16/18
H04W 24/06

テーマコード(参考)

5K067

審査請求 未請求 請求項の数 6 OL (全 13 頁)

(21)出願番号 特願2024-9997(P2024-9997)

(22)出願日 令和6年1月26日(2024.1.26)

(71)出願人 000004226

N T T 株式会社
東京都千代田区大手町一丁目5番1号

(71)出願人 598015084

学校法人福岡大学
福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号

(74)代理人 110004381

弁理士法人 I T O H

(74)代理人 100107766

弁理士 伊東 忠重

(74)代理人 100070150

弁理士 伊東 忠彦

(74)代理人 100124844

弁理士 石原 隆治

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 置局設計装置、置局設計方法及びプログラム

(57)【要約】

【課題】無線置局設計に要する演算処理時間を短縮化すること。

【解決手段】置局設計装置は、未収容状態の複数の端末と複数の基地局候補が配置された空間において、それぞれの前記基地局候補について、当該基地局候補に基地局が配置された場合に収容可能な未収容状態の前記端末の数に基づく指標値を算出するように構成されている指標値算出部と、前記基地局候補ごとに当該基地局候補と所定の位置関係を有する1以上の他の基地局候補の中で当該基地局候補よりも前記指標値が大きい前記他の基地局候補に対して当該基地局候補の持ち点を分配し、他の前記基地局候補から分配された値の総和が上位の一部の前記基地局候補を基地局の配置位置として選択し、前記一部の前記基地局候補が収容可能な未収容状態の前記端末を収容状態とするように構成されている基地局配置選択部と、を有する。

【選択図】図2

